

WX-SR202/204 バージョンアップ手順書

はじめに

本手順書は、運用支援ソフト、設定支援ソフトの下記バージョンに対応した手順書です。

バージョンアップには必ず以下のバージョンの運用支援ソフト・設定支援ソフトをお使いください。

運用支援ソフト:V1.0.1.0

設定支援ソフト:V1.0.2.0

※旧バージョンの運用支援ソフト、設定支援ソフトをお使いの場合は上記バージョンのソフトウェアをインストールしてください。

インストールの際は、必ず旧バージョンのソフトウェアをアンインストールしてから、上記バージョンのソフトウェアをインストールしてください。

本バージョンアップ(V2.01)により、以下の項目を改善しました。

- ・ 2019年7月以降生産分（製造番号：SG□□□□）の製品より受信機前面の動作設定スイッチの工場出荷設定を使用頻度の高い設定値に変更しました。

（アンテナ・フィールド選択:小→中、無線同期設定:サブシステム→スタンドアロンシステムに変更）

上記のアンテナ・フィールド選択の変更に伴い、動作設定スイッチのアンテナ・フィールド選択で「個別設定」（PC設定）に設定された場合の送信パワーの初期値も小→中に変更しました。

（ワイヤレス受信機のファームウェア変更）

※動作設定スイッチのアンテナ・フィールド選択で「個別設定」に設定されている場合、運用支援ソフトのアンテナ画面の「フィールド選択」の初期値が「中」になります。



また、本バージョンアップにより、V2.00 で対応した、以下の項目も改善されます。

- 受信機に複数のワイヤレスアンテナを接続してお使いの場合に、ワイヤレスマイクのハンドオーバー(※)が繰り返し発生すると、特定のワイヤレスアンテナにワイヤレスマイクが接続できなくなる可能性がある不具合を修正しました。(ワイヤレスアンテナのファームウェア修正)
※「ハンドオーバー」とはワイヤレスマイクが、(複数の)ワイヤレスアンテナから、最適なワイヤレスアンテナを自動的に選択する機能です。
- システムの起動時間を短縮しました。

起動時間の目安 V1.00		起動時間の目安 V2.00 以降	
接続アンテナ数	起動時間	接続アンテナ数	起動時間
1	34秒～37秒	1	15秒～23秒
2	43秒～46秒	2	16秒～25秒
4	49秒～52秒	4	17秒～27秒
8	51秒～54秒	8	19秒～30秒

バージョンアップ対象は以下の機種です。

お使いの機器のバージョンが V1.00 か V2.00 によってバージョンアップ対象が異なりますのでご注意ください。

品名	品番	お使いの機器のバージョン	
		V1.00	V2.00
ワイヤレス受信機 (以下受信機)	WX-SR202/204	対象	対象
増設ワイヤレス受信機 (以下増設受信機)	WX-SE200	対象	対象外
ワイヤレスアンテナ (以下アンテナ)	WX-SA250	対象	対象

注意

システム内(WX-SR202/204,WX-SE200,WX-SA250)で V1.00 の製品と V2.00 以降 の製品が混在すると**音声**が**拡声されません**。必ず、ファームウェアバージョンを合わせてお使いください。
ワイヤレスマイク(WX-ST200/400/210/250)、ポータブル送信機(WX-ST510)は混在の対象外です。
V1.00 以降のワイヤレスマイク、ポータブル送信機をお使いください。



上記以外の組み合わせの場合、本システムは音声は拡声されません。

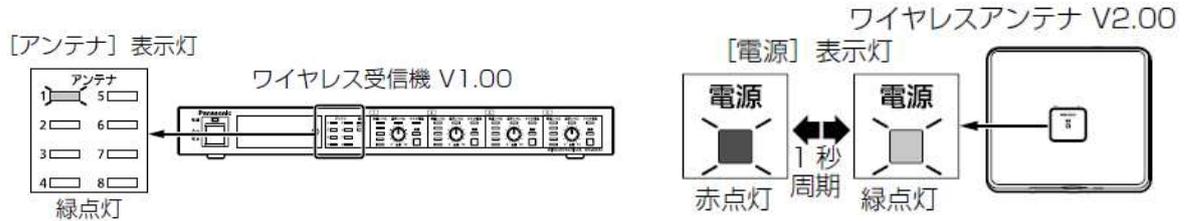
例) 受信機 V2.00、アンテナ V1.00、増設受信機 V1.00 の組み合わせ

■ファームウェアバージョン混在時の各機器の表示について

システム内で V1.00 の製品と V2.00 以降の製品が混在した場合、以下のように表示されます。

V1.00 の製品はバージョンアップを行い、ファームウェアバージョンを統一してください。

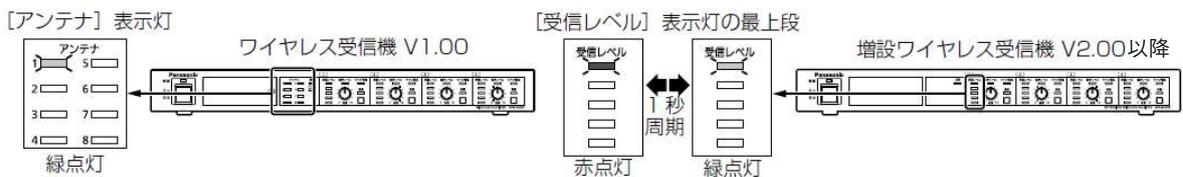
① 受信機 V1.00、アンテナ V2.00 以降 の場合



② 受信機 V2.00 以降、アンテナ V1.00 の場合



③ 受信機 V1.00、増設受信機 V2.00 以降 の場合 (アンテナ 1 に接続時)



④ 受信機 V2.00 以降、増設受信機 V1.00 の場合



⑤ 受信機 V2.00 以降、増設受信機 V1.00、アンテナ V1.00 の場合

システム起動後、④の表示となりますので、初めに増設受信機のバージョンアップを行ってください。増設受信機のバージョンアップが完了しシステムが再起動した後②の表示となりますので、次に続いてアンテナのバージョンアップを行ってください。

バージョンアップに使用するソフトウェア

バージョンアップは、運用支援ソフトまたは設定支援ソフトで行ないます。

2つのソフトウェアには以下のような差異がありますので、PCとの接続方法、バージョンアップ対象機器などを確認の上、ご使用ください。

■ 運用支援ソフトと設定支援ソフトの違い

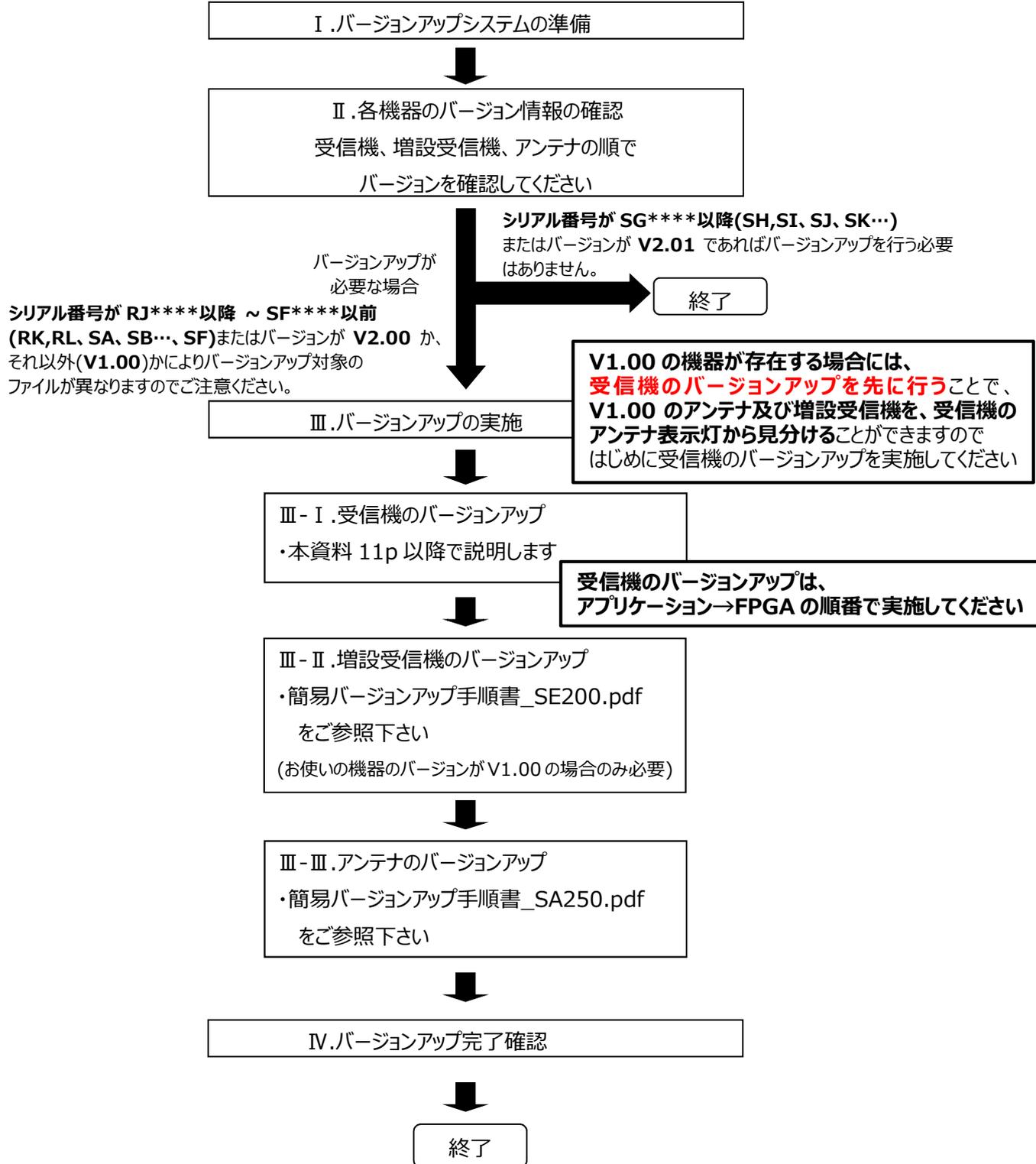
ソフト種別		運用支援ソフト	設定支援ソフト
PCとの接続方法		LAN	USB
バージョンアップ可否	ワイヤレス受信機 WX-SR202/204	○	○
	増設ワイヤレス受信機 WX-SE200	○ 複数台の連続 バージョンアップ可	○ 1台ずつ個別に バージョンアップ可
	ワイヤレスアンテナ WX-SA250	○ 複数台の連続 バージョンアップ可	○ 1台ずつ個別に バージョンアップ可
	(参考)ワイヤレスマイク WX-ST200/400 /210/250 ポータブル送信機 WX-ST510	×	○
バージョン確認方法		ワイヤレス受信機、増設ワイヤレス受信機、ワイヤレスアンテナ毎に一括で確認可	ワイヤレス受信機、増設ワイヤレス受信機、ワイヤレスアンテナ毎に1台ずつ個別に確認

■ バージョンアップ目安時間

機種	バージョンアップ対象	運用支援ソフト	設定支援ソフト
ワイヤレス受信機 WX-SR202/204	アプリケーション	約5分/台	約1分/台
	FPGA	約10分/台	約1.5分/台
増設ワイヤレス受信機 WX-SE200	アプリケーション	約5分/台	約2.5分/台
	FPGA	約10分/台	約12分/台
ワイヤレスアンテナ WX-SA250	アプリケーション	約8分/台	約7分/台
	アプリケーション2	約9分/台	約8分/台
	FPGA	約5分/台	約4分/台
ワイヤレスマイク WX-ST200/400/210/250 ポータブル送信機 WX-ST510	アプリケーション	/	約5分/台

バージョンアップ実施手順

バージョンアップの作業は、以下の操作手順で実施します。



運用支援ソフトまたは設定支援ソフトをインストールする

1. 受信機と運用支援ソフトまたは設定支援ソフトを接続する

2. 受信機のバージョンアップを行う

受信機のバージョンアップを先に行うことで、**V1.00のアンテナ及び増設受信機を、前面パネルのアンテナ表示灯から見分ける**ことができます。バージョンアップ方法は、本資料をご参考ください。

3. 増設受信機のバージョンアップを行う（お使いの機器のバージョンがV1.00の場合）

受信機のバージョンアップ後、増設受信機とアンテナがどちらもV1.00の場合、受信機は増設受信機の通知を先に行います。その場合は増設受信機のバージョンアップを行ってください。バージョンアップ方法は、WX-SE200バージョンアップ手順書をご参考ください。

4. アンテナのバージョンアップを行う

受信機と増設受信機がバージョンアップされると、受信機のアンテナ表示灯に、V1.00のアンテナが赤緑点滅で表示されます。該当のアンテナのバージョンアップを行ってください。バージョンアップ方法はWX-SA250バージョンアップ手順書をご参考ください。

5. バージョン情報を確認する

バージョン情報が以下の通りであれば、バージョンアップは終了です。**受信機及び増設受信機のDSPはバージョンアップ対象外**です。ご注意ください。

品名	品番	アプリケーション	アプリケーション 2	DSP	FPGA
ワイヤレス受信機	WX-SR202/204	V2.01R02		V1.00R600	V2.00R000
増設ワイヤレス受信機	WX-SE200	V2.00R00		V1.00R600	V2.00R000
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250	V2.01R02	V2.01R00		V2.00R000

重要

バージョンアップ中に、下記の行為を行うとバージョンアップに失敗します。

これらの行為は行わないようお願い致します。

- ・電源断
- ・ケーブル挿抜
- ・設定支援ソフト/運用支援ソフトの終了

バージョンアップ中に上記の行為を行った場合、受信機を再起動し再度バージョンアップを行ってください。

■ 運用支援ソフトによる受信機のバージョンアップ

I .バージョンアップシステムの準備

作業には、以下のものが必要となります。

- PC
- LAN ケーブル
- ワイヤレス受信機(WX-SR202 または WX-SR204)
- 運用支援ソフト
- 新しいファームウェア

受信機 アプリケーション用 : WX-SR202_204_APL_V2.01R02.bin

受信機 FPGA 用(※) : WX-SR202_204_FPGA_V2.00R00.bin

※受信機の FPGA のバージョンが V2.00R00 の場合は FPGA のバージョンアップは不要です

新しいファームウェアはフォルダ内に同梱しております。

運用支援ソフトは以下の URL からダウンロード可能です。

URL : <https://sol.panasonic.biz/sound/micro-wireless/digitalwireless/wx-sr200software.html>

■ 受信機と運用支援ソフトの接続方法

1. 運用支援ソフトにログインします。初期ユーザー名とパスワードは以下の通りです。

ユーザー名:Admin

パスワード:Admin12345

2. 「一覧」画面が表示されるので、画面左上の[システム設定]ボタンをクリックします。

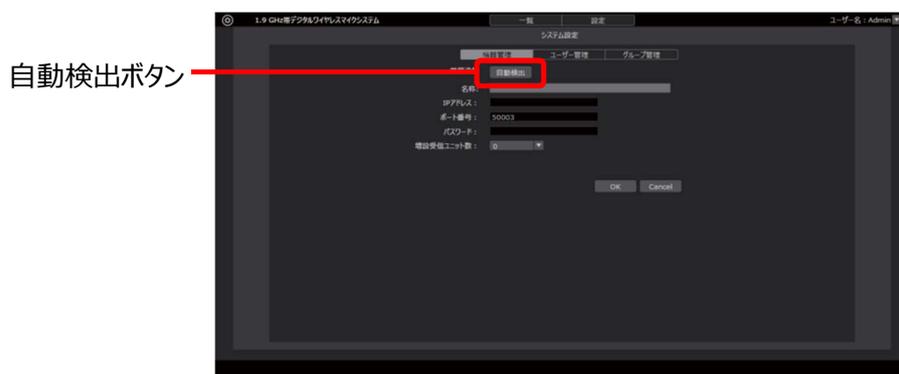
システム
設定ボタン



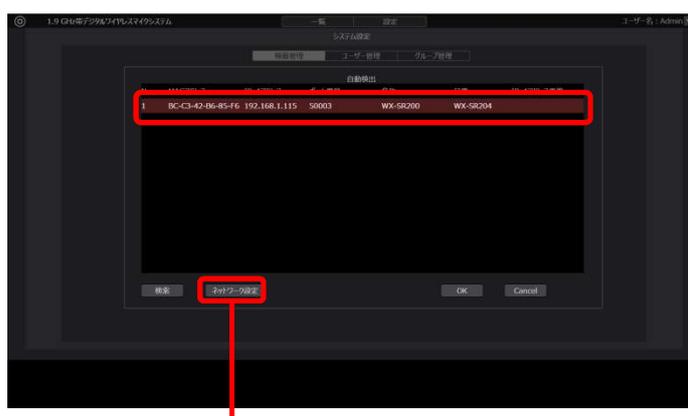
3. [システム設定] 画面の中央にある [機器管理] タブをクリックします。
4. [機器追加] ボタンをクリックして [受信機登録画面] に遷移します。



5. [自動検出] ボタンをクリックします。

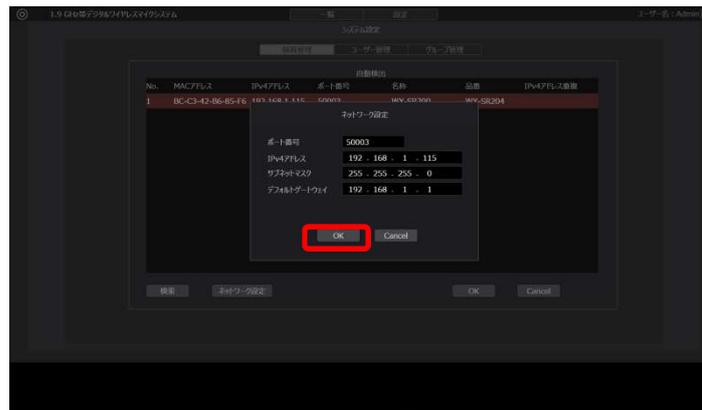


6. 受信機を選択し、[ネットワーク設定] ボタンをクリックします。



メモ

自動検出はセキュリティの関係上、受信機起動後20分のみ有効となります。表示されない場合は受信機を再起動してください。



「OK」を押してネットワーク設定を完了します。

7. [パスワード]を入力し、OKボタンを押してください。
初期パスワード[Admin12345]で接続してください。

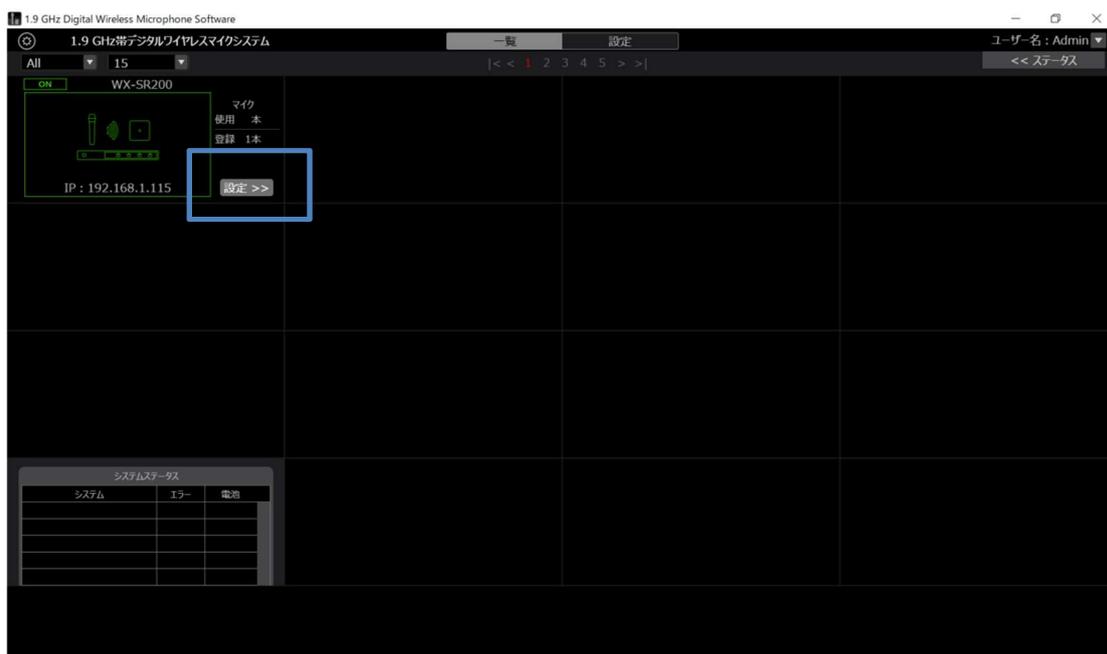
初期パスワード



上記の手順で、受信機と運用支援ソフトの接続は完了です。

II. バージョン情報の確認

1. バージョンアップするシステムの設定ボタンを押してください。



2. メンテナンスタブのバージョンアップを選択してください。



3. 対象選択で、受信機を選択してください。



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

下記より前のバージョンの場合、バージョンアップが必要です

バージョンアップ対象	アプリケーション	DSP	FPGA
ワイヤレス受信機 (WX-SR204,WX-SR202)	2.01R020	1.00R600	2.00R000

Ⅲ-I. 受信機のバージョンアップ方法

1. Ⅱの手順 1~3 と同様の手順で、バージョンアップ画面を表示します。
2. バージョンアップする対象を選択してください。



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

アプリをバージョンアップする際は「アプリケーション」を選択し、FPGA をバージョンアップする際は「FPGA」を選択してください。同時のバージョンアップはできないため、アプリケーションのバージョンアップ完了後、FPGA のバージョンアップをお願い致します。

バージョンアップ対象を下記の表に記載致します。DSP は対象外です。

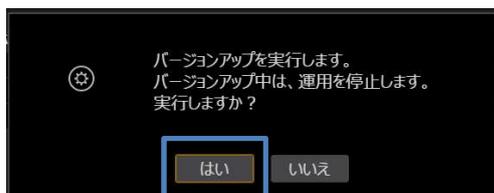
バージョンアップ対象	アプリケーション	DSP	FPGA
ワイヤレス受信機 (WX-SR204,WX-SR202)	対象	対象外	お使いの機器のバージョンが V1.00 の場合のみ対象

3. 参照からバージョンアップファイルを選択し、実行ボタンを押して下さい。



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

4.バージョンアップを実行します。「はい」のボタンを押してください。



IV. バージョンアップ完了確認



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

アプリケーション、FPGA のファームウェアが以下の表のバージョンに更新されていれば受信機のバージョンアップは完了です。

バージョンアップ対象	アプリケーション	DSP	FPGA
ワイヤレス受信機 (WX-SR204, WX-SR202)	2.01R020	1.00R600	2.00R000

バージョン情報が変わっていなければ対象のファームウェアのバージョンアップを行ってください。

バージョンアップ目安時間

- ・アプリケーション 約 5 分/台
- ・FPGA 約 10 分/台

■ 設定支援ソフトによる受信機のバージョンアップ

I.バージョンアップシステムの準備

設定支援ソフトにて受信機をバージョンアップする場合、作業には、以下のものが必要となります。

- PC
- USB2.0 ケーブル
- ワイヤレス受信機(WX-SR202 または WX-SR204)
- 設定支援ソフト
- 新しいファームウェア

受信機 アプリケーション用 : WX-SR202_204_APL_V2.01R02.bin

受信機 FPGA 用(※) : WX-SR202_204_FPGA_V2.00R00.bin

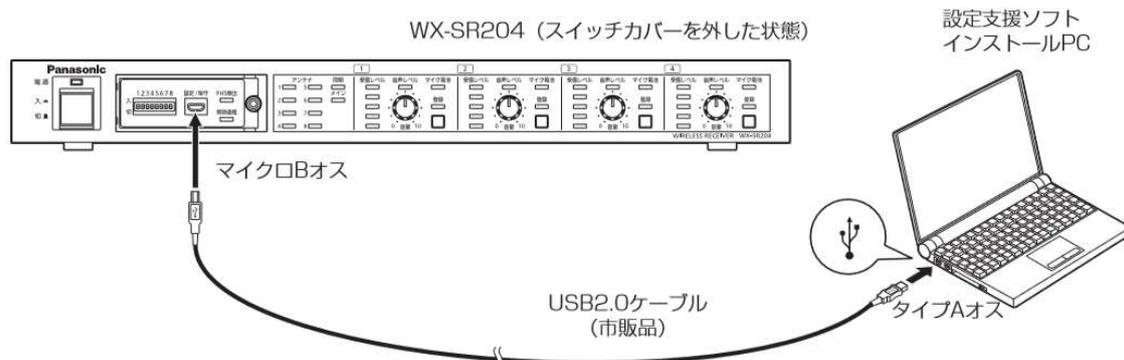
※受信機の FPGA のバージョンが V2.00R00 の場合は FPGA のバージョンアップは不要です

設定支援ソフトは以下の URL からダウンロード可能です。

URL : <https://sol.panasonic.biz/sound/micro-wireless/digitalwireless/wx-sr200software.html>

II.バージョン情報の確認

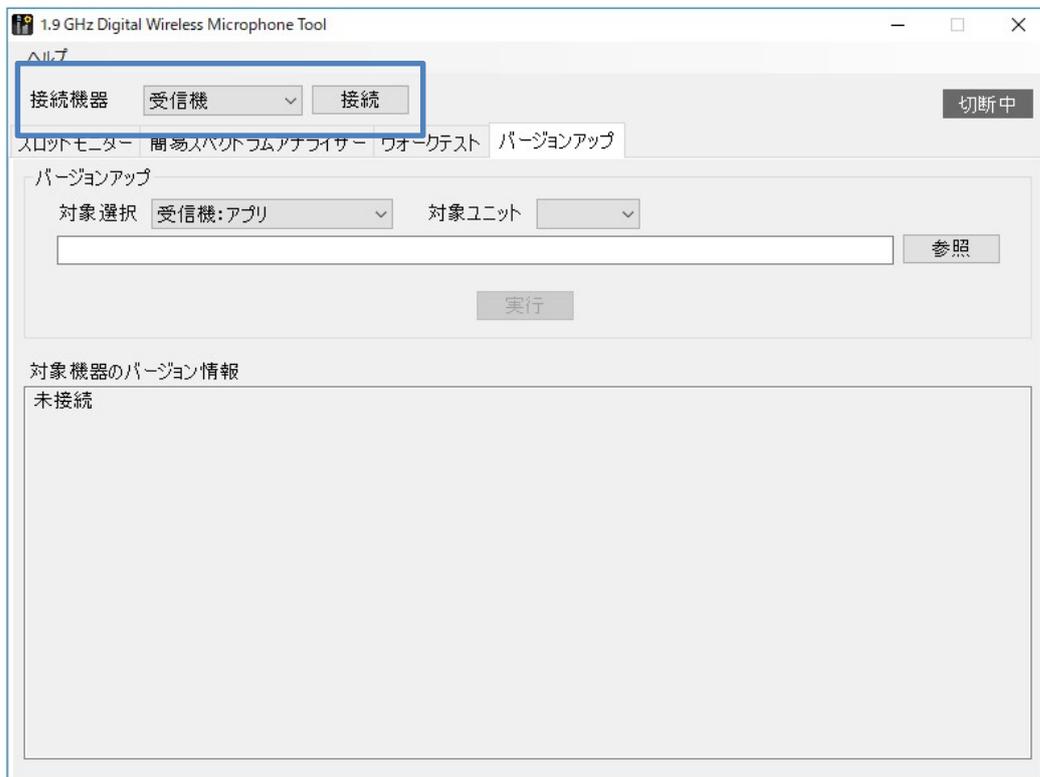
1. ワイヤレス受信機の電源を ON にし、PC に接続してください。



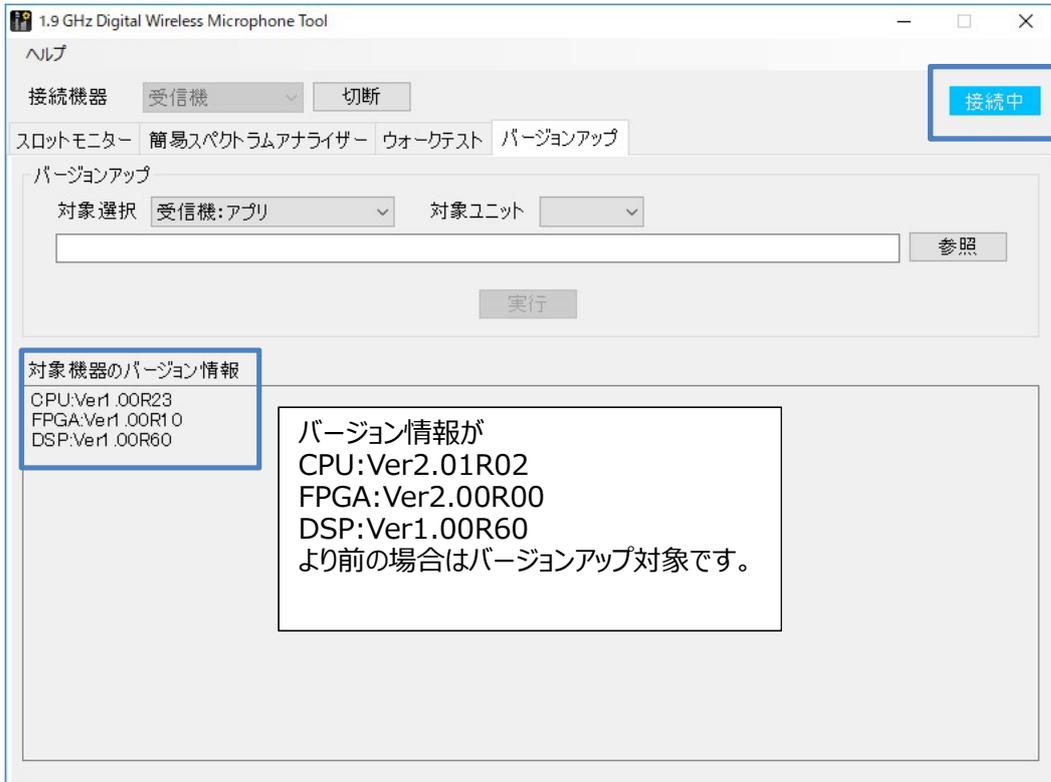
2. 設定支援ソフトのバージョンアップタブを選択してください。



3. 接続機器で受信機を選択し、接続ボタンを押してください。



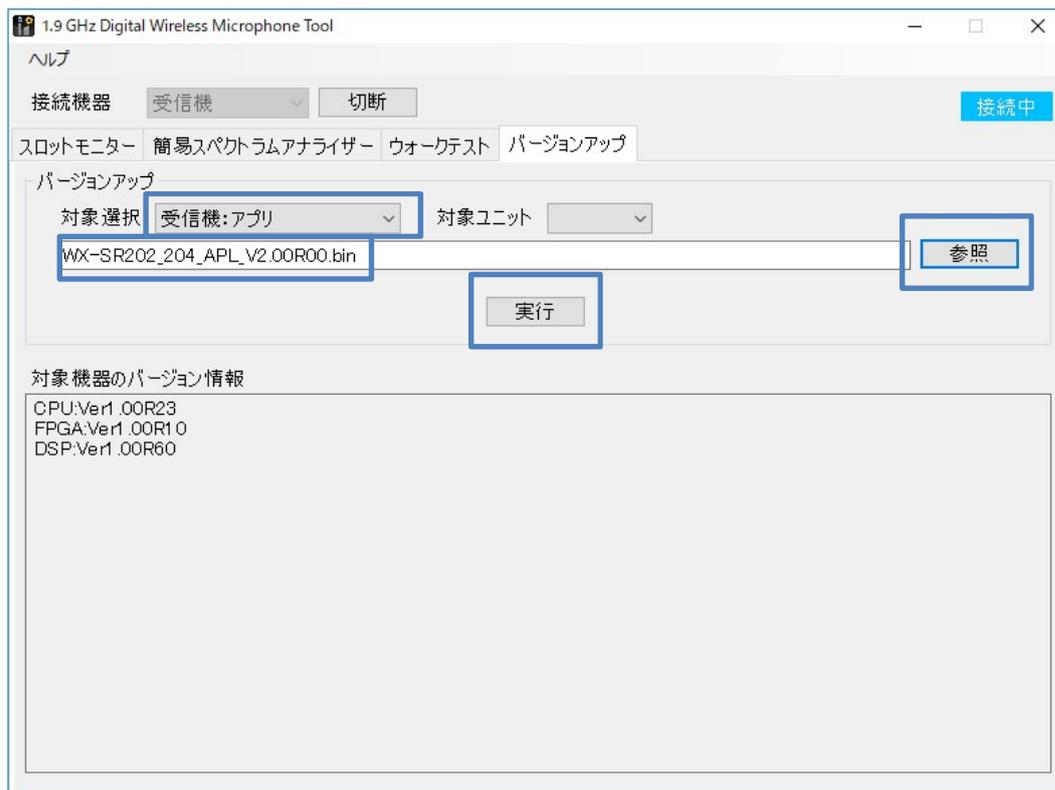
正しく接続すると、「接続中」の表示となり、接続した受信機のバージョン情報が表示されます。



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

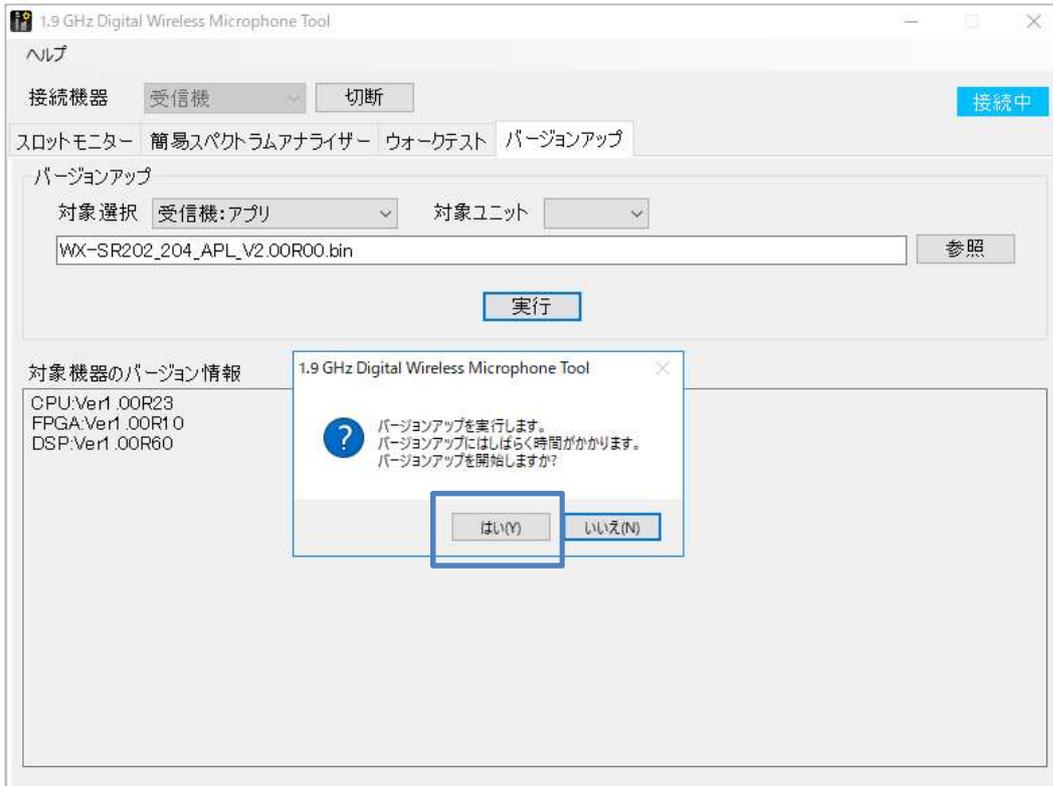
Ⅲ-Ⅰ.受信機のバージョンアップの実施

1. Ⅱの手順 1~3と同様の手順で、バージョンアップ画面を表示します。
2. 対象選択にて受信機:アプリを選択してください。
3. 参照からバージョンアップファイルを選択し、実行を押してください。

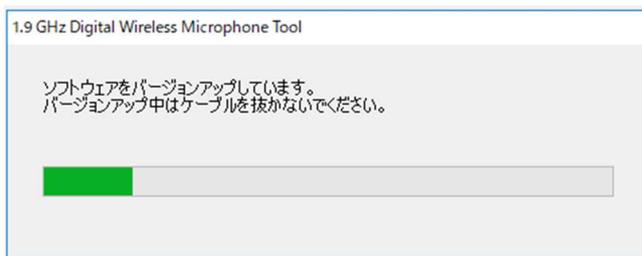


※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

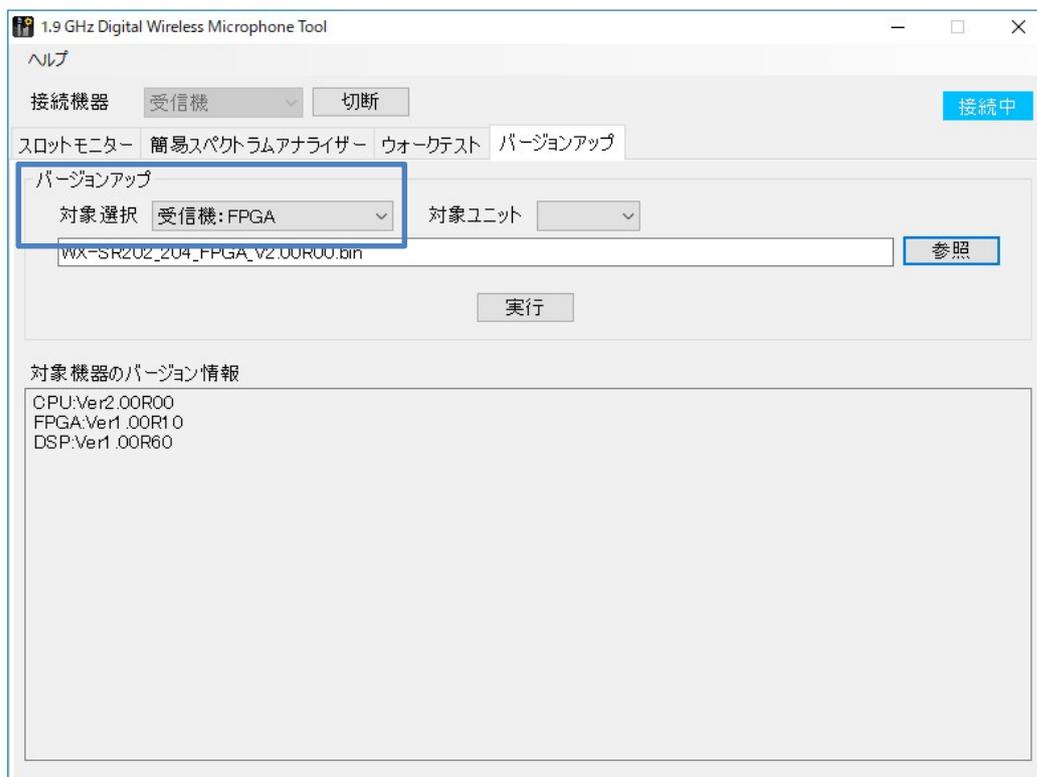
4. バージョンアップを実行します。「はい」のボタンを押してください。



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります



5. 対象選択にて受信機:FPGA を選択し、3, 4 と同様の手順でバージョンアップを実施してください。
※受信機の FPGA のバージョンが V2.00R00 の場合は FPGA のバージョンアップは不要です



※画面上のバージョンは一例です。お使いの機器のバージョンとは異なる場合があります

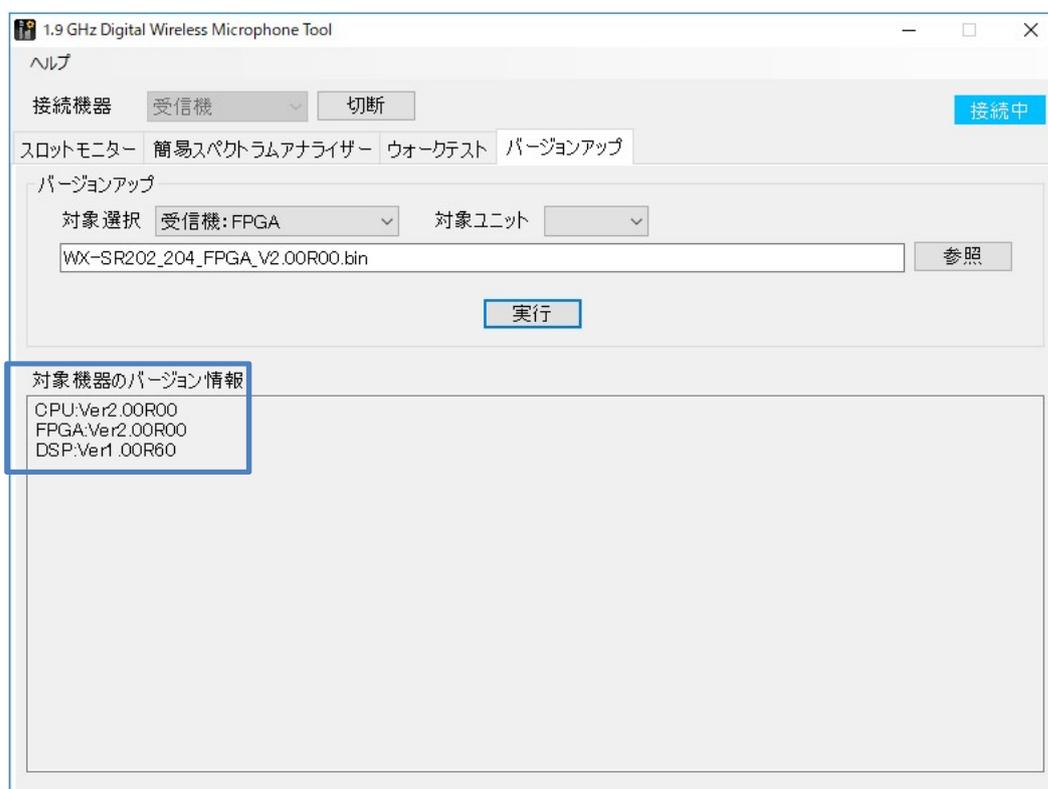
IV.バージョンアップ完了確認

対象機器のバージョン情報が下記の表の通りに更新されていればバージョンアップは完了です。

バージョンアップ対象	CPU	FPGA	DSP
ワイヤレス受信機 (WX-SR204,WX-SR202)	2.01R02	2.00R00	1.00R60

バージョンアップ目安時間

- ・アプリケーション 約 1 分/台
- ・FPGA 約 1.5 分/台



※上図は、受信機:CPUと受信機:FPGAをV2.00R00のソフトに更新した場合の例です